

エポマリンSHBマイルド

EPOMARINE SHB MILD

一般名称	超厚膜形エポキシ樹脂塗料			
適用規格	—			
系統	弱溶剤可溶型超厚膜形ケチミン硬化エポキシ樹脂塗料(2液形)			
主な用途	【橋梁用	】	【電力・プラント用	】
				など
適用素材	鉄	亜鉛めっき	アルミ	ステンレス
	○	×	×	×
				コンクリート
				×

特長
 1) 耐水性・耐薬品性に優れている。
 2) 耐衝撃性に優れている。
 3) 1回塗りで300 μ m以上の厚塗りができ、タレやワレがなく付着性に優れている。

塗料性状	塗料密度(比重)	1.51(グレー)	
	溶剤密度(比重)	0.82	
	加熱残分	82%(グレー)	
法令など		ベース	硬化剤
	劇物表示 (品名・含有率)	—	—
	労安法上の 表示有害物	—	—
使用有機 溶剤種別	第3種有機溶剤等	第3種有機溶剤等	
消防法による 危険物区分	可燃性液体類	第2石油類(非水溶性)	
硬化剤の成分 による区分	ケチミン		
ホルムアルデヒド 放散等級	—		

製品情報		ベース	硬化剤
	荷姿	18kgセット	16.2kg
	混合比(重量比)	ベース:硬化剤=9:1	
主な色(色相)	グレー(N-75近似)、ライトグレ(N-85近似)		

※色相は近似であるため、塗板等にてご確認下さい。

素地調整	○被塗面は十分乾燥させ、汚れ等の不純物の付着がなく、清浄であること。 ○水洗により塩分、水溶性汚染物質を除去する。適切な洗浄剤や溶剤で、油やグリースを除去する。 ○詳細は塗装仕様書を参照ください。
------	--

使用方法	調合方法	ベースと硬化剤を規定どおりの割合でよく混合したのち使用する。		
	熟成時間	不要		
	使用シンナー	塗料用シンナーA		
	希釈率(重量比)	エアレス: 0~10wt% ハケ・ローラー: 0~5wt%		
	エアレススプレー 塗装条件	2次圧 チップNO.	10MPa(100kg/cm ²)以上 163-521~725	(日本グレイ社製)

エポマリンSHBマイルド

EPOMARINE SHB MILD

使用量と膜厚

塗装方法	標準膜厚		標準使用量 注)
	Dry(μm)	Wet(μm)	
エアレススプレー塗り	300	450	1100
ハケ・ローラー塗り	300	450	1000

注)標準使用量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 可使時間

項目		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
乾燥時間	指触	24時間	24時間	4時間	2時間	2時間	
	半硬化	72時間	72時間	16時間	8時間	8時間	
標準塗装間隔 注)	最短	72時間	72時間	24時間	16時間	16時間	
	最長	10日	10日	10日	7日	7日	
可使時間		6時間	6時間	5時間	3時間	1時間	

注)上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。

実施工においては塗膜異常がないことを確認したのちに、次工程塗装してください。下記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

作業禁止条件 気温5℃以下、湿度(RH%)85以上

主な適用 下塗塗料	強溶剤: SDジंक、エポマリンプライマー、エスコHBなど 弱溶剤: エスコNBマイルドK、エスコNBマイルド、エスコNBセーフティ(K)など ハイソリット: — 水性: —
主な適用 上塗塗料	強溶剤: — 弱溶剤: セラテクトマイルド中塗、中塗(E)、セラテクトUマイルド上塗など ハイソリット: — 水性: —

耐熱温度(大気バクロ環境) 短時間 200℃耐用、長時間 100℃耐用
(短時間とは、概ね1時間以内を目安としてください。)

施工管理 用特数値	希釈率(wt%)	SVR(%)	WET/DRY係数
	0	66.9	1.5
	5	61.2	1.6
	10	56.5	1.8

【理論WET膜厚】=【目標膜厚】÷【SVR】 式または
【理論WET膜厚】=【目標膜厚】×【WET/DRY係数】式で
希釈率毎の管理WET膜厚が算出できます。
※SVR(Solid Volume Ratio)体積固形分であります。

安全情報 ○安全情報に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。
○容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご確認の上、ご使用ください。
○塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。

貯蔵条件 本製品は特に水分の影響を受けないように保管してください。
高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で冷暗所で保管ください。

使用上の
注意事項 1)被塗面の異物(研削材・ダスト・油脂汚れ・水分)や粉化物などは完全に除去してください。
2)5℃以下(塗装後、2~3時間以内にその温度が予想される場合も同様)では塗装を避けること。
3)高温で混合量が多くなると化学反応が促進され、使用期限が短くなります。
4)ハケ塗りの場合はなるべく堅い毛の刷毛を使用してください。
5)塗料が皮膚につくと人によってはカブレをおこすことがあるので、皮膚につかないように取り扱ってください。
本品の安全衛生上の取り扱いについては技術資料031「エポキシ樹脂塗料の使用上の注意」を参照してください。
6)塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、SDS(安全データシート)を参照してください。